水産研究センターに研修や見学に来ませんか!!

水産研究センターの研修施設

水産研究センターでは、研修施設として研修センターを備えており、平成2年の開所以来、多くの研修や見学の受入を行っています。

研修センターには、海のパノラマトンネル、視聴覚コーナー、相談室、実験実習室があり、水産関係者ばかりでなく、一般の方も本県水産業について楽しく学べる施設となっています。中庭には、マダイやブリが遊泳している「円形水槽」があって、遊泳しているマダイやブリに餌をやることができます。実は、見学者の方には、ここが一番の人気のようで、「円形水槽」であがる歓声が職員のいる2階の部屋までよく聞こえてくるほどです。

また、インターンシップなどで長期間の研修を希望 される方のために、敷地内にホテルとはいきませんが、 宿泊施設「宿泊棟」を備えています。

研修・見学の受入状況

来館者は、平成 2 年に開所して以来、平成 15 年の 11 月に 20 万人を突破し(ゆうすい第 12 号参照) 現時点で、27 万人を超えました。

毎年、幼稚園生から老人会まで様々な人達が延べ 1 万から 1 万 5 千人研修・見学に来られます。それとは 別に大学生等のインターンシップなどの長期の研修 や小・中学校の職場体験についても受入れを行ってい ます。

来館者数を月当たりでみると、4月から11月にかけては、1~3千人/月と多く、1月から3月にかけては5百人/月程度であり、冬場は春先から秋までと比べるとやや少なくなる傾向にあるようです。

研修・見学お待ちしています!

昨年度は、小学校高学年向きのビデオとして、「おし

えて博士!?くまもと海の宝」を新たに作成し、熊本の水産の概要や水産研究センターの役割について楽しく研修していただけるよう研修施設の充実を図りました。

企画情報室 参事 宮本政秀



「研修センター」



「円形水槽」で餌を与える小学生



また、夏休み期間の7月下旬から8月にかけては、海(磯)の生物に触れるタッチングプールの設置を予定しています。御期待ください。

注意)研修・見学を希望される場合は、事前に電話又は FAX で御連絡ください。他の団体と重なると職員が対応できない場合があります。

お知らせー

研修センターの開館日が変わります。

研修センターは、これまでは、原則月曜日以外を開館日(12月から2月までは、土・日・月曜日及び祝祭日以外を開館日)としておりましたが、平成21年4月からは、月曜日から金曜日(ただし、祝祭日は除く)が開館日となります。

ご意見ご感想をお寄せください

熊本県水産研究センター企画情報室

〒869-3603

熊本県上天草市大矢野町中 2450-2

TEL 0964-56-5111(代表)

0964-56-5112(企画情報室)

FAX 0964-56-4533

E-mail suisankense@pref.kumamoto.lg.jp